

栄光の軌跡

第37回全日本ジュニアバドミントン大会ジュニア新人の部南北北海道予選会（8月8日）
男子シングルス 2回戦進出

第27回片平杯少年少女交流卓球大会（8月18日）
中学生女子団体 第3位（多寄中学校・上士別中学校合同チーム）

第17回女子全国中学生ウェイトリフティング競技選手権大会（8月19日）
63kg級 第1位 132kg（スナッチ61kg、C&ジャーク71kg）

多中祭演劇「もしも主役をやったなら」

【あらすじ】

2学期に行われる学校祭で演劇を行うことになった生徒達。劇の配役を決めることになったのだが、誰も主役をやろうとしない。そこに「未来の館の管理人」を名乗る謎の人物が現れ「あなたたちは学校祭の演劇で主役をやるか、やらないかで大きく未来が変わってしまう」と言われる。管理人に未来を見せてもらい、もし主役をやらなければ最悪の未来になってしまうが、もし主役をやったとしても一人の生徒だけが最悪の未来になってしまうことを知る。

その後、生徒たちのとった行動は…。

【配役】

生徒 1 ()	同僚 1 ()
生徒 2 ()	同僚 2 ()
生徒 3 ()	同僚 3 ()
管理人 ()	先生 ()
20年後の生徒1 ()	部長 ()
20年後の生徒2 ()	店員 ()
20年後の生徒3 ()	
10年後の生徒1 ()	
10年後の生徒2 ()	



9月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	土	秋季バドミントン大会	19	水	常任委員会
3	月	朝会	20	木	校内研修（学校教育指導訪問）
8	土	第68回多中祭	21	金	交通安全街頭指導 代議員会
10	月	多中祭振替休業	23	日	秋分の日
12	水	学力テスト総合A（3年生）	24	月	振替休日
14	金	巡回文庫	26	水	生徒会役員選挙
17	月	敬老の日	28	金	中間テスト 職員会議
18	火	朝会			

士別市立多寄中学校 学校通信

たよろま

校訓 自主協同

第5号

平成30年 8月31日発行

ビブリオバトルと意見文発表大会

校長 工藤朝博

大きな事故やケガもなく、無事に夏休みが終わりました。お盆明けの17日から2学期が始まっています。「8月15日は何の日ですか。わかる人は手を挙げて。」残念ながら、手が上がったのは半数ほどでした。戦争によってどれほどの不幸があったのかをしっかりと伝えていかなければならないという思いを強くしました。

夏休み最後の日になる16日に全ての教職員が集まり、2学期に向けた作戦会議をしました。1学期の学校評価アンケートや各教科の授業アンケートの結果などをもとに、夏休み中に各部や学年で検討した2学期の指導の重点について話し合いをしました。その結果、2学期は「時間を意識して生活できるようにすること。時間を大切にすること」を確認しました。時間を意識するというのは、1学期の課題である「家庭学習の充実」「見とおしをもって生活する」「規則正しい生活をする」のすべての解決につながります。したがって「家庭学習の取組をはじめ、自分の行動には見とおしをもち、毎日、規則正しい生活を送ること」が、2学期の指導の重点ということになります。また、1学期に引き続き「生徒の興味関心を刺激し、学習意欲を引き出すこと」を大切にすることも確認しました。そして様々に活動する生徒の様子から「生徒のよさを見つけ、伸ばす手助けをすること」にしました。何がきっかけで、才能が開くのかは、誰にもわかりません。本人ですら、やってみないとわからないのです。そんなきっかけをみんなで作って、多くの生徒が挑戦してくれることを願っています。

早速、20日に生徒会本部が企画した全校給食でみんなが美味しく食べた後に、文化常任委員会の企画で「ビブリオバトル」を行いました。1年生から3年生まで3学年が混在した3グループになり、夏休み中に学校図書館から借りた本を紹介し合い、最も読みたくなる「チャンプ本」を決めるゲームです。グループ内で順番に自分が用意した本を紹介します。最初は冷静にあらすじなどを説明しているのですが、だんだん気持ちが入ってくると、声が大きくなり、普段の友達同士の会話になります。それで、より気持ちが伝わったりするのですから不思議です。自分の考えを整理して、相手に伝えるように順序立てて話すことは本当に難しいことです。

23日には、「校内意見文発表大会」のクラス予選会がありました。夏休み前から国語科で指導を行っており、夏休み中も多くの生徒が先生のところにきて相談しているのを見かけました。そのおかげで昨年以上に充実した内容になりました。30日に各学年代表による校内予選が行われ、学校代表に選ばれた2名は、8日の多中祭で発表することになっています。ラスト2回の多中祭になります。今年は、「瑞穂クラブ」と「葵クラブ」の皆さんにも声をかけさせていただきました。多くの皆さんにお越しいただき、生徒の演劇や意見発表などにたくさんの拍手をいただくとありがたいと思っています。

ビブリオバトルも意見文も、「自分の考えをもつ」ということが大切になります。毎日「ボーッと生きている」と自分の考えをもつのは難しいです。常日頃から感性を研ぎ澄ませ、いろいろなことに疑問をもちながら生きていくことが大切だと思っています。社会は常に変化しています。自分自身もぼんやりせず、社会の変化についていけるように常に変化（成長）しなければと思っています。無限の可能性をもつ人間です。みんなが協力してあきらめずに努力すれば、どんな課題でも解決できるのではないかと思います。



学校教育目標「豊かな心情をもち、根気強く、実行力に富む生徒の育成」

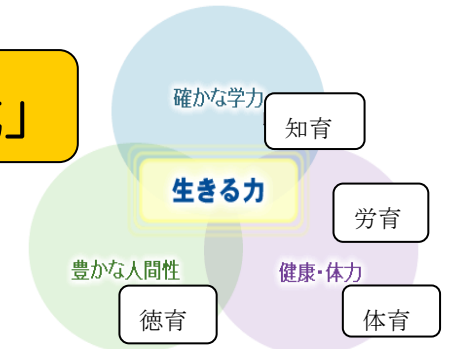
○思いやる広い心・徳育の気(徳育) ○たくましい身体・強靱の気(体育) ○確かな思考力・表現力・判断力・向上の気(知育) ○働くことをいとわぬ精神・忍耐の気(労育)

<めざす生徒像>

真心をもってやりぬく
た たくましい人(体育)
よ よく考える人(知育)
ろ ロマン豊かな人(徳育)(労育)

重点目標「規則正しい生活をし、先々を見とおしながら、よく考えて行動できる生徒の育成」

今年度の重点目標を具体的な教育活動に！！



夏休み学習会(7月25日~27日)

夏休みの3日間を使い、学習会を行いました。普段の授業でわからない内容を、先生方から個別に指導をうけました。

2学期もASLなど放課後の学習サポートを行います。先生方が個別に学習指導を行いますので、苦手な内容を克服できるよう、積極的に参加してほしいと思います。



全校給食(8月20日)

全校生徒が今よりもより仲良く、楽しい学校生活がおくれるようになるために、生徒会が全校給食を企画しました。各グループに1年生から3年生、先生方、そして事務の皆さんも入ってくださり、和気あいあいとした雰囲気の中で美味しくいただきました。



2学期始業式(8月17日)

8月17日(金)から2学期が始まりました。始業式では各学年の代表生徒から夏休みの反省と2学期の抱負を述べました。3年生代表は、夏休み中勉強を教えてください、夜食を作ってくれたりした家族への感謝の気持ちを話しました。

校長先生からは、限られた時間を大切にして、沢山のことに挑戦し、自分のよいところを高める学期にしてほしいとお話がありました。



文化常任委員会「ビブリオバトル」(8月20日)

図書室の利用が増えるように、文化常任委員会が計画し全校生徒で「ビブリオバトル」を行いました。生徒は数分間で自分が読んだ本の魅力をスピーチで紹介します。自分の考えを整理して、わかりやすく伝えることはとても難しいことですが、「いろいろな本の紹介を聞いてよかった」と感想がありました。



道徳講話(先生)(8月20日)

先生は高校時代の野球部の話をされました。当時、練習は厳しかったけれど最後まで辞めずに努力をしたそうです。3年生最後の試合のあと、試合会場で応援してくれた保護者の方にお礼を伝えた時、自然と涙がでたそうです。

「何事も一生懸命に取り組むからこそ、苦勞や辛い事と出会うのだと思います。その苦勞を乗り越えた時に、心の中に達成感が生まれるのだと思います。学校祭の活動を一生懸命に取り組んでほしい。」と話されました。



へき地校体験実習(8月27日~31日)

北海道教育大学札幌校から2名の学生が教育実習にきました。朝・帰りの学活や授業参観、給食指導や清掃指導など、先生方の指導のもと5日間の実習を行いました。生徒とは授業以外にも昼休みや放課後に交流しました。

